

河内小学校通信

第35号

令和4年10月25日(火)

文責：校長 平塚 学

大成功，河内フェスタ

22日に行われた河内フェスタに、多くの保護者のみなさんに足を運んでいただきありがとうございました。コロナ禍ということで、各家庭2名までの参観とするとともに、「ひょっとこ踊り」や「親子でのよさこい」を中止し、各学級の発表のみという制限を設けての開催でしたが、子どもたちはとてもがんばり、すばらしい発表を見せてくれました。きっとお出でいただいた保護者のみなさんも子どもたちのがんばりを感じてもらえたのではないのでしょうか。それでは、河内フェスタの様子をふり返ってみたいと思います。

はじめの言葉は、1年生が「大きなかぶ」風に行いました。とてもかわいいはじめの言葉でした。その後は校歌斉唱と校長の話でした。

子ども達に、「協力し合って、よい発表にしてほしい」との話を行いましたが、この後の発表では、この言葉通りの学級のみんなで協力し合う素晴らしい発表が行われました。

最初に発表したのは3・4年生。総合的な学習の時間で調べてきた「逢瀬公園」について調べたことを発表しました。逢瀬公園の施設のこと、サボテン観察園のサボテンのこと、オオムラサキ観察舎のオオムラサキのことについて、タブレット端末を使ってのとても分かりやすい発表でした。保護者の方も発表を聞いて初めて知ったこともあったのではないのでしょうか。



続いて発表したのは1・2年生。体育や音楽、生活で行った駅前への校外学習のことや国語の「くじらぐも」などが混ざった、普段の学習の様子がよくわかる発表でした。とてもかわいらしく、一人一人が主役の発表だったのではないのでしょうか。



最後の発表は5・6年生の英語劇「スイミー」。衣装も小道具も自分たちで工夫して作っての発表。さすが5・6年の発表とあって、劇としても、そして英語の発表としてもよくできていました。6年生にとって最後の河内フェスタ。思い出に残るものとなったと思います。



5・6年生の発表後は、今日の河内フェスタの感想発表がありました。

「縄跳びが上手にできてよかったです。」（1年）

「とび縄やせりふが上手で来てよかったです。」（2年）

「発表するときに少し緊張したけれど、練習した成果が出てよかったです。」（3年）

「緊張したけれど、ちゃんと発表できてよかったです。」（4年）

「みんなで協力して、衣装を工夫したりして発表できてよかったです。」（5年）

「最初は不安もあったけれど、みんなで協力していい発表ができたので、いい思い出ができてよかったです。」（6年）

最後に、6年生代表による閉会の言葉で終わりました。

大変素晴らしい河内フェスタになりました。子ども達の頑張りには大きな拍手です。そして、多くの保護者の皆さんに参観していただき、ありがとうございました。

